



2004年12月7日

各 位

メディアシーク、携帯電話カメラに映し出されたプレビュー画像の動きを解析する

ソフトウェアエンジンを開発

1. 概要

株式会社メディアシーク(本社:東京都港区、代表取締役:西尾直紀)は、携帯電話のカメラに映し出されているプレビュー画像の動きを解析し、どの方向にどれだけ動いているかをコマンドに変換するソフトウェア、モーションディテクションエンジンを開発いたしました。

これは、当社が以前に発表いたしました「遠隔監視カメラをカメラ携帯電話の動きに合わせて操作する」ソフトウェアを改良したもので、携帯電話のカメラを利用した様々なアプリケーションに適用可能です。

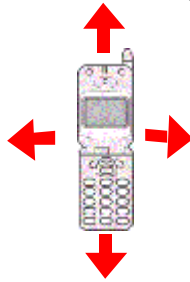
2. 機能的特長

モーションディテクションエンジンとは、携帯電話カメラのプレビュー画像に映し出されている画像の軌跡を解析することで、画像がどの方向にどのくらいの距離を移動されたかを、正確に認識し、コマンドに変換する仕組みです。

現在、上下・左右および回転方向への動きを認識することが可能です。

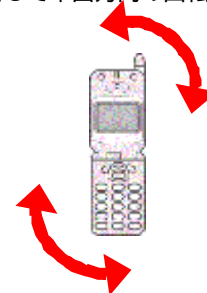
上下左右

カメラ向きに対して平面の動き(斜め方向含む)



回転(平面)

カメラ向きに対して平面方向の回転動作



3. サービス 販売戦略

携帯電話カメラを利用したゲームアプリケーションのコントローラーへの適用や、住宅などのモデルルームの閲覧など、カメラの画像を通じて、3Dの仮想空間を体験するといったアプリケーション、携帯電話のディスプレイに収まらない大きな画像(地図など)の閲覧補助などへの適用が可能であり、国内および海外のコンテンツプロバイダー様、サービスプロバイダー様へのご提供を開始いたします。

ゲームコントローラーとしての活用例



<本リリースに関するお問合せはこちらまで>

株式会社メディアシーク IR/広報担当 [菊地 裕助](#)

TEL:03-3224-3113 E-mail : press@mediaseek.co.jp

- メディアシークロゴは株メディアシークの登録商標です。
- その他記載されている会社名及び商品名/サービス名は、各社の商標または登録商標です。